



## 『将来の夢』

多良小学校 六年 古庄 由果

私の将来の夢はなんだろう。ずっと考えていたことです。中学校入学も近いこの時期に、どの夢もあまりしっくりこなくて悩んでいました。

ある日こんなことがありました。私の家の周りには、野良猫が五匹くらいいます。前までは猫にあまり興味を持っていませんでした。でも、突然興味を持つようになったのだ。学校から帰宅と中に、三匹くらいの猫が固まっているところをいつも通りがかりとすると、今まで、普通に、通り過ぎていたのに、その日はなぜか足が止まり、いつの間にか猫を夢中に見つめていました。その日から、帰り道に、猫を見るのが毎日の楽しみになっていました。見始めてから二日たったころ、猫によって、耳がカットされている猫とされていない猫がいることに気づきました。私の家の周りにはいる猫も耳カットしているのかなと思い、見てみました。家の周りのいる猫は、ほとんどが耳カットされている猫でした。

「耳カットされていること」には意味があるのかなと思い、調べてみると、「さくら猫」ということが分かりました。さくら猫は避妊矯正手術された猫の証だということが分かりました。そこから、猫のことをもっと調べたい、動物についてもっと知りたいと思うようになり、自主学习で調べるようになりました。自主学习で調べていると、いつの間にか、「動物を助けたい、動物の命をもっと救いたい。」という気持ちが少しずつ芽生えてきました。そういう仕事は何かないかなと調べていると、「獣医師」という職業を見つけました。

「この職業になれば、動物の命を救える、私のしたいことができる。獣医師になりたい！」

と思いました。獣医師になるためには、もちろん勉強はたくさんしないといけない。動物について理解しないといけない。ということを知り、今自分にできることを頑張っています。自学をしたり、何事にも一生懸命取り組むように意識してみたり、チャレンジすることを大切にしたり…など。今できることを一生懸命頑張っています。この先、きつくなったり、今やっていることが本当に正しいのかと悩むことがあると思います。その時には、今やっていることは正しいと自分を信じ続けたり、動物のことを考えたり、猫を見たりなど、自分なりの方法で何とか諦めずに、将来動物の命をたくさん救うことができる獣医師になるという目標を目指してこれからも頑張っていこうと思います。